

目次

法人会の理念



法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である

納税表彰	1
20歳未満の者の飲酒・喫煙防止キャンペーン	2
第2回法人学校	3
みどりのカーテン事業「ゴーヤ写真コンテスト」	4・5
第27回チャリティーゴルフ大会	6
令和6年度 租税教室	7
第40回法人会全国大会（鹿児島大会）	8
令和6年度 市民公開講演会	9
第38回法人会全国青年の集い（福井大会）	10
令和7年度 税制改正に関する提言活動	11
令和7年度 税制改正に関する提言（重点事項）	12
令和6年度 吉賀支部・津和野支部巡回連絡協議会開催	13
津和野支部・吉賀支部 清掃活動	14
ますだ産業祭/e-Tax利用	15
秋の植栽/消費税納付を忘れずに！	16
ちょっと！ブレイク「八百万（やおよろず）の神の正体は？」玄間千映子氏	17
税に関する「絵はがき」「習字」コンクール表彰式	18・19
自由広場インタビュー（有限会社CANDY 千両まんじゅう）	20
自由広場インタビュー（種神楽保存会）	21
益田税務署 税務コーナー	22～25
中国税理士会益田支部からのお知らせ	26

表紙紹介

■はまぐり（鴨島はまぐり）

川の清らかな透き通った水と河口で交差する美しい日本海の荒波の中で自然に生育した「はまぐり」は大きく、身はプリッとしている。日本でも島根県益田市は数少ないはまぐりの産地。この益田産のはまぐりを「鴨島はまぐり（体長7.0cm以上）」と名付けている。

■鮎（あゆ）

鮎がいる高津川は、全国で唯一ダムのない一級河川。高い水質を誇り、清流日本一に輝いている。そこで育った鮎は、香り・味ともに最高で高い評価を得ている。

■ゆず

昭和50年代から益田市美都町内で栽培。今ではゆずの里「美都」として知られるようになった。加工品は40種類以上あり全国で販売。地元にある温泉「湯元館」では季節限定で「ゆず湯」をしている。また、近くの国道191号線沿いにある道の駅「ササヰ美都」では爽やかなジュース「ゆずっこ」や「ゆずらーめん」等の加工品が販売されている。

■とまと

豊富な太陽光と日本海の潮風を受け、「安心」「安全」「甘さたっぷり」のおいしいトマト。4月下旬から12月中旬頃まで栽培。県下一の生産量を誇っている。

裏表紙紹介

■鷺原八幡宮

鎌倉鶴ヶ岡八幡宮を勧請して建立され600年の歴史があります。社殿は桃山時代に建てられた神社社殿建築で工法や形式、配置など地方特有の特徴を残すことから国指定重要文化財に指定されています。また、桜、楓の名所として親しまれ、境内には日本で唯一原型を残す流鏝馬馬場があります。

■雄滝・雌滝

『夫婦円満、縁結びにまつわる言い伝えが残る滝。勇壮な三段の雄滝と、それとは対照的に優美な雌滝があります。夏でも清涼感を感じることができます。また途中には、津和野藩主第十一代の亀井茲監（これみ）という殿様とその奥方様がこの滝を観に行く途中に必ず喉を潤し持ち帰ったという 殿様水 が今でも滾々と湧き出ています。』

■大野原運動交流広場

高津川沿いに広がるスポーツ施設で、緑と澄み切った大気につつまれた広大な敷地の中に、テニスコート、ゲートボール場（人工芝、夜間照明施設付き）、ゴルフ練習場（16打席、夜間照明施設付き）、多目的グラウンド、親水広場などが整備され、町民や周辺の人々のスポーツや健康づくりの場として親しまれています。

■カタクリの里

カタクリはユリ科の多年生草本で、県道を深谷大橋に向かう途中の樋口地区の民家の裏山に自生し、3月下旬から4月上旬にかけて、陽の光を受けると薄紫やピンクの花を咲かせます。毎年3月下旬から4月初旬にかけて、「かたくり祭り」が開催されます。

■比礼振山（権現山）より益田市街を望む

比礼振山は、北仙道地区に位置し馬の鞍の形をした山（標高358.8メートルです。山の南側は急激な稜線が益田川に落ち込んでおり北麓は低い丘を従えて複雑な地形を作っています。権現山（ごんげんさん）とも呼ばれています。山頂からは益田市街地や日本海、萩・石見空港等が眺めることができ、絶景です。

おめでとうございます!!

《令和6年度 納税表彰》

令和6年11月14日令和6年度納税表彰が行われました。表彰は、法人会の活動を通じて申告納税制度の普及に尽力され、納税道義の高揚や租税教育の推進に多大なる貢献をされた功績により、今村税務署長より表彰状が授与されました。益々のご活躍を祈念致します。

【益田税務署長表彰】



中谷保宣氏 (副会長)

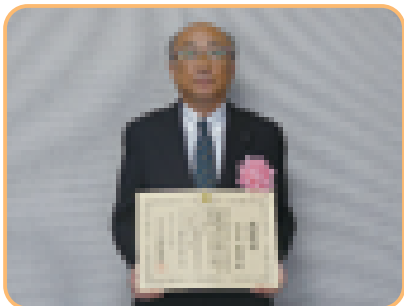


三輪正樹氏 (副会長)



大畑正一氏 (理事)

【益田税務署長感謝状】



佐々木真孝氏 (副会長)



高橋宏聡氏 (副会長)



寺戸昭夫氏 (理事)



20歳未満者の飲酒・喫煙防止キャンペーン ～ 益田市内高等学校で取組 ～

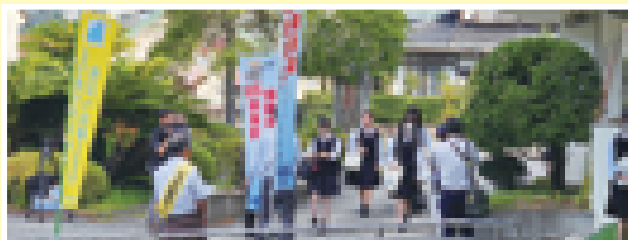
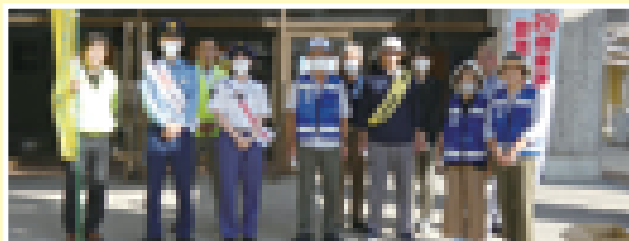
本事業は明日を担う青少年が健全に育成される社会環境を作ることを目的とし、ポケットティッシュを配布して「①20歳未満の者の飲酒喫煙は法律で禁止されていること」「②酒・たばこ販売店においては、年齢確認を実施していること」について再認識して頂ければと思っています。

私たち地域社会に貢献する団体として、関係省庁及び関係民間団体の協力の下、地域の方々と一体となって啓発活動を実践することが必要ではないかと考え取り組んでいる事業です。

9月10日及び11日（各日2校）、益田市内高校の校門前においてキャンペーン活動を行い登校する生徒に「飲酒・喫煙キャンペーン中」ですと声掛けをしながら啓発チラシの入ったポケットティッシュを手渡しました。学校と各団体等の協力により、本キャンペーンの目的とする青少年の健全な育成に資する啓発活動が実施できたことに感謝申し上げます。

協力団体等：広島国税局・松江税務署、益田税務署、益田市福祉環境部健康増進課、
益田警察署出雲小売酒販組合、出雲たばこ販売協同組合、学校関係者の皆様

《9月10日（火）》



益田高等学校

益田東高等学校

《9月11日（水）》



明誠高等学校

益田翔陽高等学校

第2回 法人学校開校

9月19日（木）益田商工会議所3階大会議室において令和6年度第2回法人学校を開校しました。

第2回目は、益田税務署 署長 今村雄大氏をお迎えし、「お酒のよもやま話」について以下の内容で講演をいただきました。

酒類業の健全な発達には、国税庁の任務の一つで納税者の理解と信頼を得るために様々な税務行政の取組みを行っている。その一つとして酒類行政の適正な運営にも取り組んでいる。

◇ 酒類行政の基本的方向性（主に産業振興の観点から）

酒類は酒税が課されており財政上重要な物品で安定した税収が見込まれることから国家財政においては、重要な役割を果たしている。お酒は、その国の食文化や地域社会との関わりが深い伝統性を有した代表的な嗜好品、その反面、アルコール飲料のため致酔性、習慣性を有するため社会的配慮を要する物品でもある。国税庁は酒類業の所管官庁として酒税の保全と酒類業の健全な発達を図るため、国民の健康、安心・安全性に対する意識の高まり、生活様式の多様化といった酒類業を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、消費者や酒類産業全体を展望した総合的視点に立った施策に取り組んでいる。国内市場は、中長期的に見て縮小（人口減少）、他方で清酒（大吟醸など）の出荷単価上昇がみられるなど高付加価値化する傾向、国外への酒類輸出は、品目別ではウイスキー、清酒が、輸出先では中国、アメリカが牽引。国税庁は、酒類業の現状を踏まえ、酒類業の振興、コンプライアンスの確保の観点から施策を推進している。

酒類業の振興に関しては、伸びしろの大きい海外市場へ輸出促進に向け、業界団体、関係省庁、ジェトロ等の機関と連携して技術支援や海外市場の開拓（国税庁で酒のメーカーと輸出の卸業者とのマッチングなど）、技術の活用と人材の確保、中小企業の支援などに取り組んでいる。また、コンプライアンスの確保の面では、酒類業界の構造の変化に対応し、酒類の製造、販売業免許事務手続きの簡素化や酒類事業者に対し酒類の公正な取引に関する基準の周知・啓発などの取組みを行っている。

◇ 酒類行政の状況

令和4年度の酒税収入は、1.2兆円で国税収入全体では1.6%になる。お酒の需要は、比較的景気の影響を受けにくいので安定した税収が見込めるため、現在においても重要な財源として取り扱われている。

お酒の課税数量の構成比率の推移をみると、ビールの構成割合が減少しており、低価格の発泡酒や新ジャンル等に消費がシフトしている。直近の話としてビール系飲料の税率が平成29年度の税制改正により税率構造が見直され、ビールと発泡酒、新ジャンルと呼ばれるビール系飲料の税率が令和8年10月に一本化される。今後、税率が同じとなりビールの消費が多くなるかもしれない。日本産酒類の輸出の動向は、2023年分の輸出金額が1,344億円、前年の2022年に次ぐ水準（近年の増加は為替の影響）お酒を含めた農林水産物の食品の輸出額を2030年までに5兆円にするという政府目標もあるので、国税庁も輸出に向けた取組を積極的に行っている。日本産酒類の振興では、昨年G7広島サミット（令和5年5月）において日本産酒類にスポットを当てたPRということで国際メディアセンターの展示エリアに広島国税局でブースを設置。特に広島県産の酒類の歴史や特徴をPR。輸出促進やインバウンド需要拡大に向けた取組では、伝統的酒造りの無形登録文化遺産登録（12月登録）や令和3年度から補助金制度を設けて事業者の取組を支援している。地理的表示（GI）は、お酒に限らず農産品や特定の産地に特徴的な原料、製法などによって作られた商品だけが、その産地名を独占的に名乗ることができる制度。海外のお酒の地理的表示としてはポルドーワイン、スコッチウイスキーなどがある。国内の酒のGIの現状は令和6年8月31日現在葡萄酒5、清酒17、蒸留酒（焼酎）5、その他の酒類 和歌山の梅酒がGIに指定されている。広島国税管内では、清酒で「GI萩」が令和3年3月に清酒として指定されている。

◇ お酒の話

酒税法において、「酒類とは、アルコール分1度以上の飲料」と規定しており、1度以上なければ酒類ではない。アルコールは、でんぷんを酵素により糖化したぶどう糖などの糖類を酵母によって発酵させることで生じる。糖化と発酵の関係別に、単発酵酒（果実酒）、単行糖化発酵酒（ビール）、併行糖化発酵酒（清酒）がある。料理に合わせて自分の好みで色んなタイプのお酒を購入し、美味しいお酒を！

自分好みの清酒選びのヒントとして表示ラベル、濃淡・甘辛などを確認し、料理と相性の良いタイプのお酒を。

◇ まとめ

アルコールはコミュニケーションツールの一つとして重要だと思いますが、ご自身の体調、時々の嗜好に応じて清酒、ワイン、ビールなど適量を楽しく飲むことが心身ともに健康で長生きできる秘訣ではないでしょうか。

今後も明るく楽しく朗らかにお酒と付き合ってください。

～ 日本では20歳未満の飲酒が法律で禁止されています。お酒は、20歳になってから！ ～



「みどりのカーテン」事業 ～ゴーヤ写真コンテスト開催！～

社会貢献活動「みどりのカーテン」事業は今年で16年目を迎えました。今回は約140の事業所・個人の方々にゴーヤ苗を配布し、写真コンテストへは61社（個人を含む。）のご応募を頂きました。応募作品は、各事業所・個人の皆様が小さな苗の段階から大切に育てた素晴らしいゴーヤカーテンの作品が多数寄せられました。

応募作品の選考は、益田税務署のご協力を得て益田法人会 会長賞、最優秀賞、優秀賞、社会貢献委員会賞を選考しました。選考結果は、以下のとおりです。猛暑が続く近年、主旨にご賛同頂いた多くの事業所・個人のお陰で本年も無事にゴーヤ写真コンテストが開催できましたこと心より感謝申し上げます。また、ご協力を頂いた関係各位にお礼を申し上げます。作品は、益田市役所 1階ロビーにおいて、9月30日～10月11日までの間、展示会を行い多くの市民の皆様に見て頂くことでエコ活動の輪を広げていきたいと思っております。

【入賞】

- ① 会長賞 豊田賀嗣
- ② 最優秀賞 田中百合子、(株)翠祥堂 島根店、松ヶ岡病院 正光会デイケアにじいろ
- ③ 優秀賞 岩本和香江、福原道夫、カットハウスドリーム、福原民枝、澤江令子、川崎審爾、(有)三共、ソコロシステムズ(株)、田原資材(株)、ガスエナジーイマミヤ
- ④ 社会貢献賞 特別養護老人ホーム星の里、石見空港ターミナルビル(株)、大畑美弥子

【参加賞】

丸田、伊藤真樹子、増野幸枝、和田恵美、川本信明、朱山酒店、島田重満、(株)メイワ、俵正光、(株)クイックハート、アルソアおおたに、ヤマハ環境開発(株)、大谷理容所、税理士法人竹内会計、(有)誠和道路、(株)和崎自動車、平川工業(有)、(株)藤井測量設計、益田重機運輸(株)、山陰パナソニック(株)、(株)Y O I K Oホールディングス、アケボノ株式会社、雪舟焼窯元、珈樹、斉藤弘子（日本生命）、レフティーズ・レザークラフト、介護複合施設まとい、野間美智恵（日本生命）、村上由加里、小規模多機能ホームすみよし、やまねお出かけ介護タクシー、ケアプランニングすみよし、原妙子、(株)ホームコア島根営業所、齋藤世津子（日本生命）、稲田恵（日本生命）、永戸かおり（日本生命）、斉藤真弓（日本生命）、大石輝介（日本生命）、大建コンサルタント(株)、野村幸子、(有)羽柴商事、安野産業(株)、明星保育園

（敬称略・順不同）

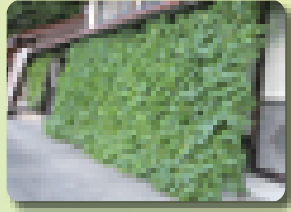
ゴーヤ写真展示の様子



会長賞

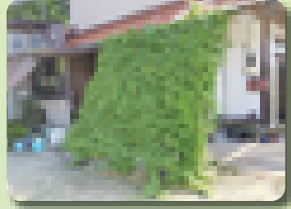
..... 豊田 賀嗣

(敬称略)



最優秀賞

..... 田中 百合子



株翠祥堂 島根店



松が丘病院 正光会 デイケアにしている



優秀賞

..... 岩本 和香江



福原 道夫



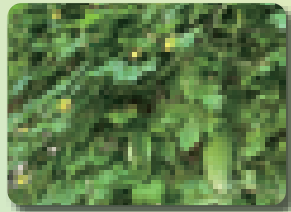
カットハウズドリーム



福原 民枝



澤江 令子



川崎 審爾



(有)三共



ソコロシステムズ(株)



田原資材(株)



ガスエナジーイマミヤ



社会貢献賞

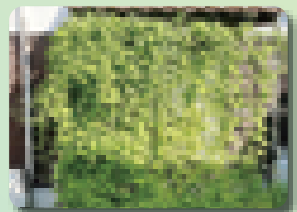
..... 特別養護老人ホーム星の里



石見空港ターミナルビル(株)



大畑美弥子



第27回チャリティーゴルフ大会開催

9月21日萩・石見カントリー倶楽部において第27回チャリティーゴルフ大会を行いました。当日は、秋晴れ！絶好のゴルフ日和となりました。総勢48組176名の方々が本大会に参加し、腕前を存分に発揮するとともに会員相互の親睦を深めることができました。

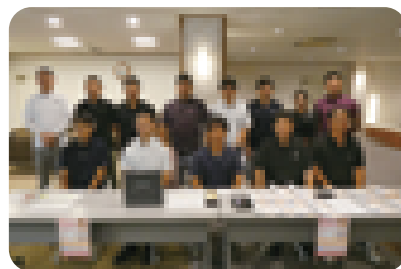
本大会の開催に際しては、大同生命保険(株)山陰支社様、A I G損害保険(株)山陰支店様、アフラック生命保険(株)島根支社様、(株)メイワ様の協賛を頂きました。また、チャリティーホールでは、アフラック生命保険(株)様のご協力を得て「がんの子供を守る会のアフラックペアレンツハウス」基金へ寄付させて頂きました。寄付を頂いた皆様の温かい気持ちに感謝いたします。

本大会の開催にご協力を頂いた関係各位に感謝申し上げますとともに計画から実施までを担当した実行委員の皆様大変ありがとうございました。



【成績】

優勝	菅川 貢	BG賞	菅川 貢
2位	篠原 将	〈レディース〉	
3位	増野 泰樹	1位	熊谷 京子
4位	石川 丈二	2位	大谷 幸子
5位	犬塚 勉	3位	金本 美代子



吉賀町社会福祉施設協議会へ募金

10月7日ゴルフ大会参加費の一部を歳末たすけあいにて在宅高齢者・障害者へのお見舞金の一部として吉賀町社会福祉協議会（会長 宗内 正照氏）へ贈呈しました。



租 税 教 室

益田法人会は、社会貢献事業の一環として小学6年生を対象に租税教室を開催しました。

令和6年最後の租税教室を9月26日に高津小学校において開催しました。

租税教室は5月から開始され、益田法人会から講師が伺い直接児童に対して「税金の大切さ」「何故、税金が必要なのか?」「主な税金の種類としくみ」などをスライドとDVDを使用して分かり易く説明しました。

No	開催日	曜日	学校名	組	人数	回数	講師（敬称略）	
							会社名	氏名
1	9月26日	木	高津小学校	2	27	8	益田タクシー(株)	藤原政志
				1	24	9	宮本商店(有)	田城昇
				3	27	10	ALSOK山陰(株)	高森香織

※ 2月、中学校の租税教室を行う予定です。講師の皆さんよろしくお願いいたします。

高津小学校 租税教室の様子



第8回 6年2組 講師 藤原政志さん



第9回 6年1組 講師 田城昇さん



第10回 6年3組 講師 高森香織さん

